

3-P-33 指向性スピーカと波面合成法を用いた 近接三次元音場再生のシステム試作

Development of Prototype System for Near 3D Sound Field Reproduction
Using Directional Loudspeakers and Wave Field Synthesis

○木村敏幸, 山肩洋子, 勝本道哲(NICT),
岡本拓磨, 矢入聡, 岩谷幸雄, 鈴木陽一(東北大)

立体テレビや立体遠隔通信会議などに応用される超臨場感コミュニケーションを聴覚的に実現する技術として, 我々はこれまでに指向性スピーカと波面合成法を用いた近接三次元音場再生技術を提案している.

本報告では先に提案した技術に基づき, 実際に包囲型マイクロホンアレイ(Fig. 1)と放射型スピーカアレイ(Fig. 2)を構築し, システムの試作を行った. また, システムの展示をするために, Fig. 3に示すように包囲型マイクロホンアレイで収録した弦楽四重奏の音場を放射型スピーカアレイの外側に形成した.



Fig. 1: Image of surrounding microphone array



Fig. 2: Image of radiated loudspeaker array

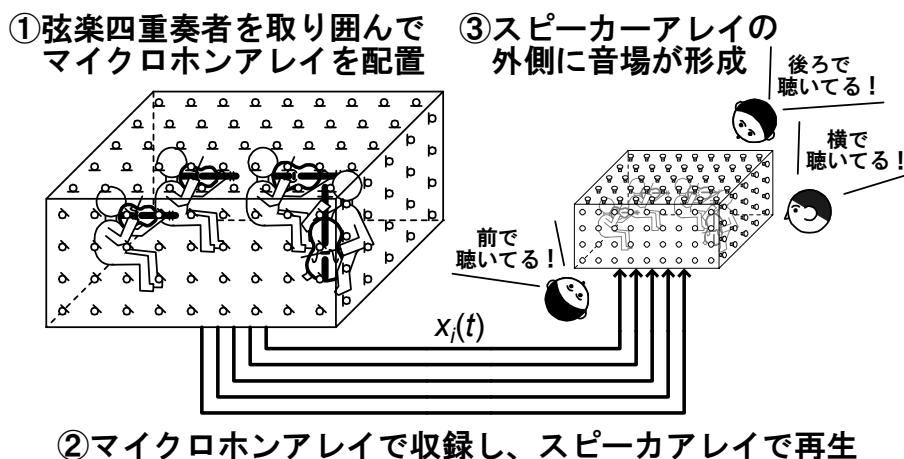


Fig. 3: Image of display of string quartet in the prototype system